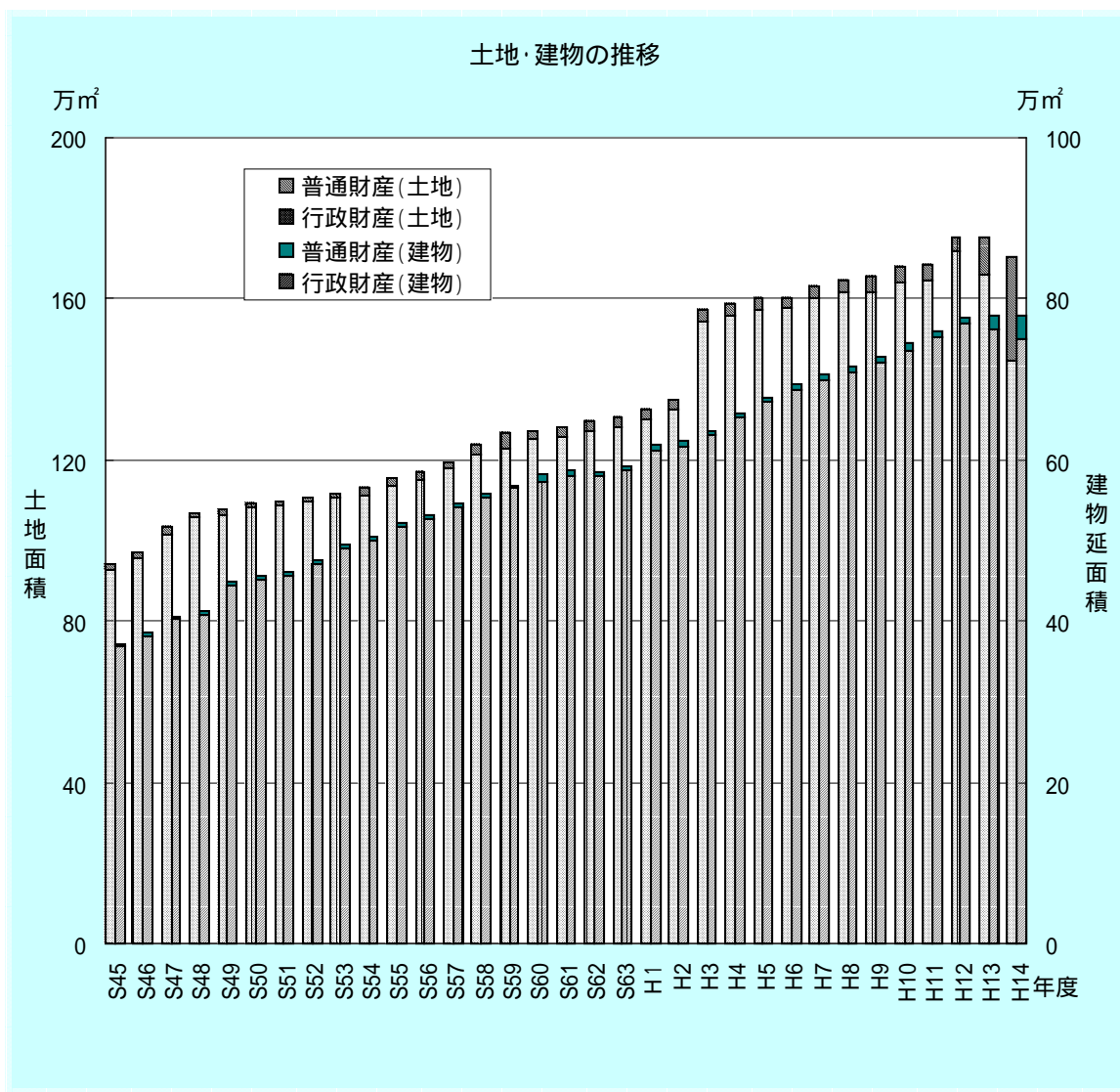


# 施設 白書

概要版

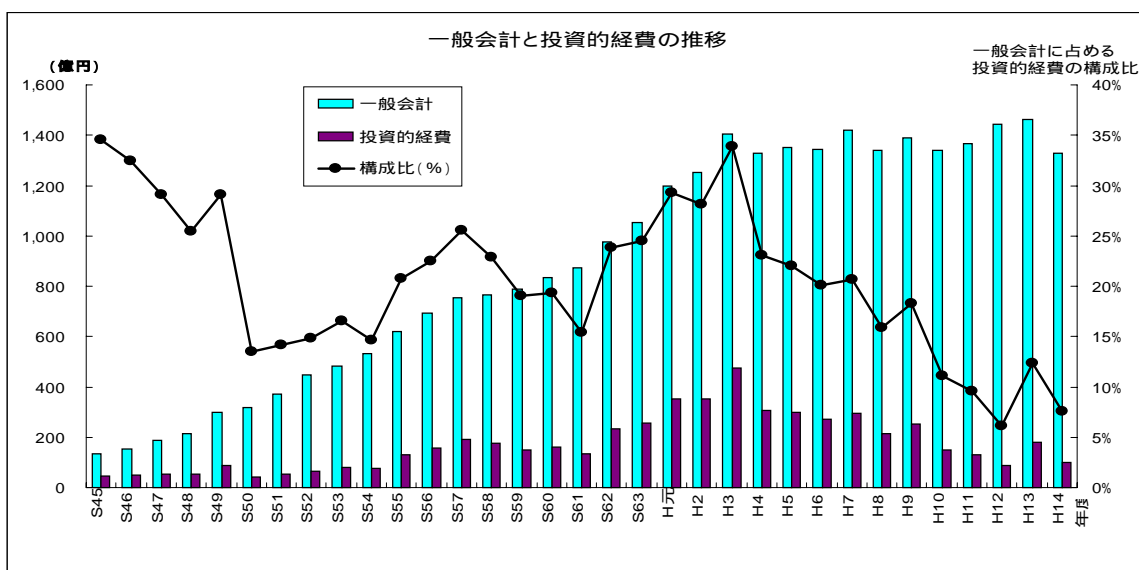
2004 平成16年3月 杉並区



# 1. 施設整備の推移と現状

- 1 区では、基本構想に基づき計画的に施設を整備してきました。
- 2 14年度末で土地170万㎡、建物78万㎡を保有しています。
- 3 建物の建設などに使う投資的経費は、一般会計の約8%です。
- 4 保育園、児童館、敬老会館及び地域区民センターの利用者は微増または横ばい傾向です。
- 5 小・中学校の児童生徒数は、ピーク時の半分になっています。

## 一般会計と投資的経費の推移

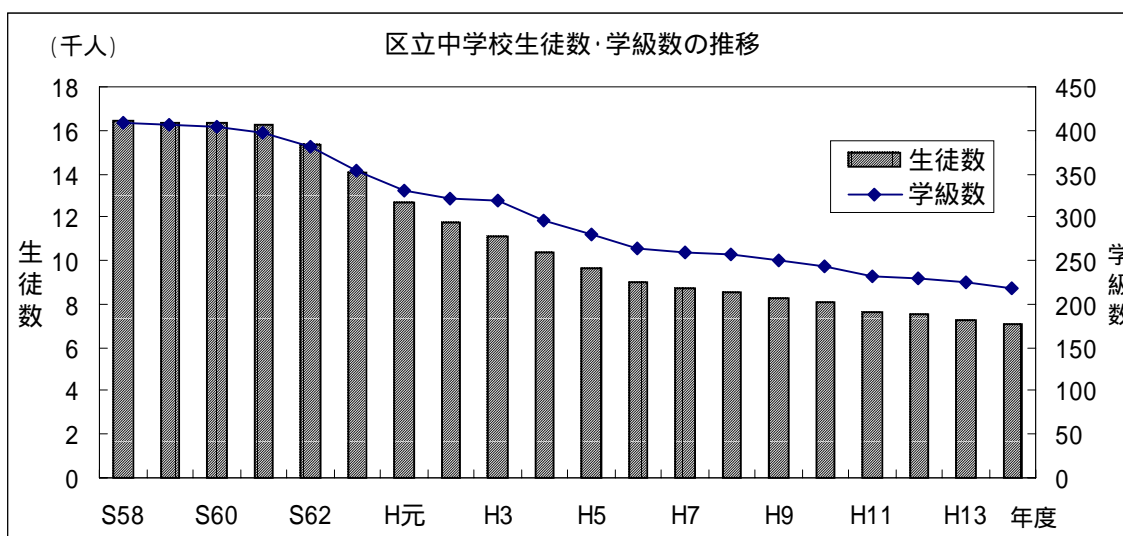
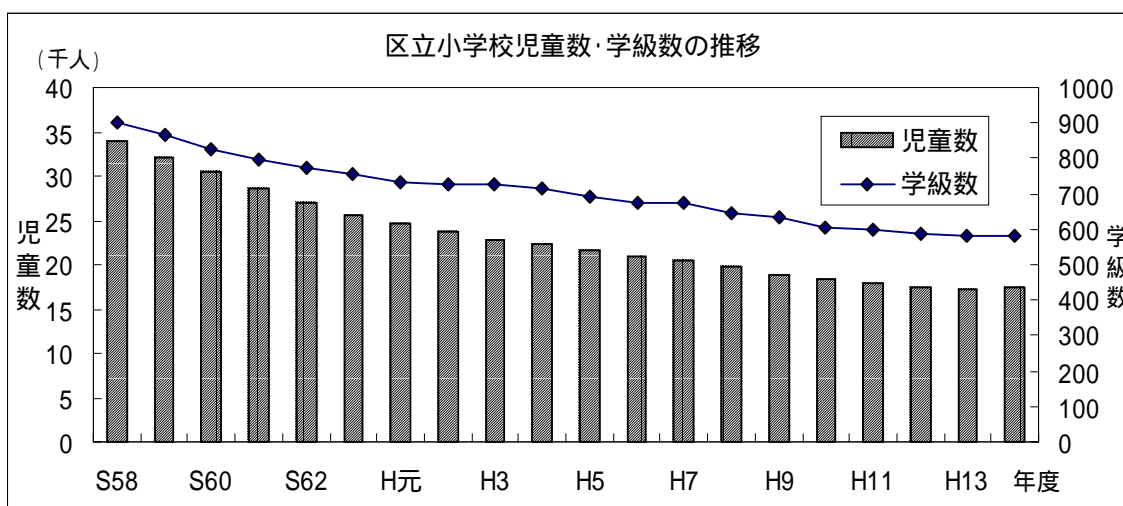


## 主な施設の状況

| 施設名      | 施設数 | 総延べ床面積 (㎡) | 平均床面積 (㎡) | 備考                  |
|----------|-----|------------|-----------|---------------------|
| 保育園      | 44  | 26,203.99  | 595.55    |                     |
| 児童館      | 41  | 2,361.08   | 602.68    | 児童青少年センター除く。        |
| 小学校      | 44  | 235,808    | 5,359.27  |                     |
| 中学校      | 23  | 150,160    | 6,528.69  | 15年度竣工の高円寺中屋内運動場含む。 |
| 敬老会館     | 32  | 7,406.30   | 231.45    |                     |
| 図書館      | 10  | 13,144.62  | 1,314.46  | 中央図書館除く。            |
| 地域区民センター | 7   | 25,170     | 3,595.71  |                     |

- 保育園は、平成 13～14 年度に保育サービスのあり方について検討を行ない、今後、公立保育園の役割を踏まえつつも、民間の力を活用した委託や民営化を積極的に推進することとしました。
- 児童館は、平成 14 年度に、児童館・学童クラブの目指すべき方向性について検討を行ない、今後、NPO 法人への委託など民間の力を活用することとしています。
- 小・中学校は、平成 15 年 12 月に「杉並区立学校適正規模検討委員会」から、望ましい学校規模等の答申を受けました。今後、区はこの答申を踏まえ、学校の適正規模・適正配置を検討していきます。
- 敬老会館は、総じて憩いの場として捉えられてきましたが、今後は生涯学習や社会参加を支援する「いきがい活動の場」や「介護予防の拠点」を目指すなど、運営形態も含めたそのあり方について、現在抜本的な見直しを行っています。
- 図書館は、運営のあり方を見直す中で、NPO・ボランティアとの協働や、図書館の情報化を推進し、利便性の高い図書館を実現するなど、なおいっそう区民ニーズに応じていく必要があります。
- 地域区民センターは、施設管理等について平成 14 年度に 3 地域、15 年度に残りの 4 地域の施設を民間業者に委託しています。これは、効率的で利用しやすい管理方法を検討した結果、これまでの地域集会施設等運営協議会への運営管理委託方式から、窓口サービス等を含めた設備保守及び巡回警備等を一括して業務委託する方式としたものです。

### 区立小中学校児童生徒数・学級数の推移



## 2 . 施設コストの現状

1

区所有建物の施設維持費のうち、光熱水費、清掃費、機械保守費及びその他の委託料は、総じて減少傾向にあります。

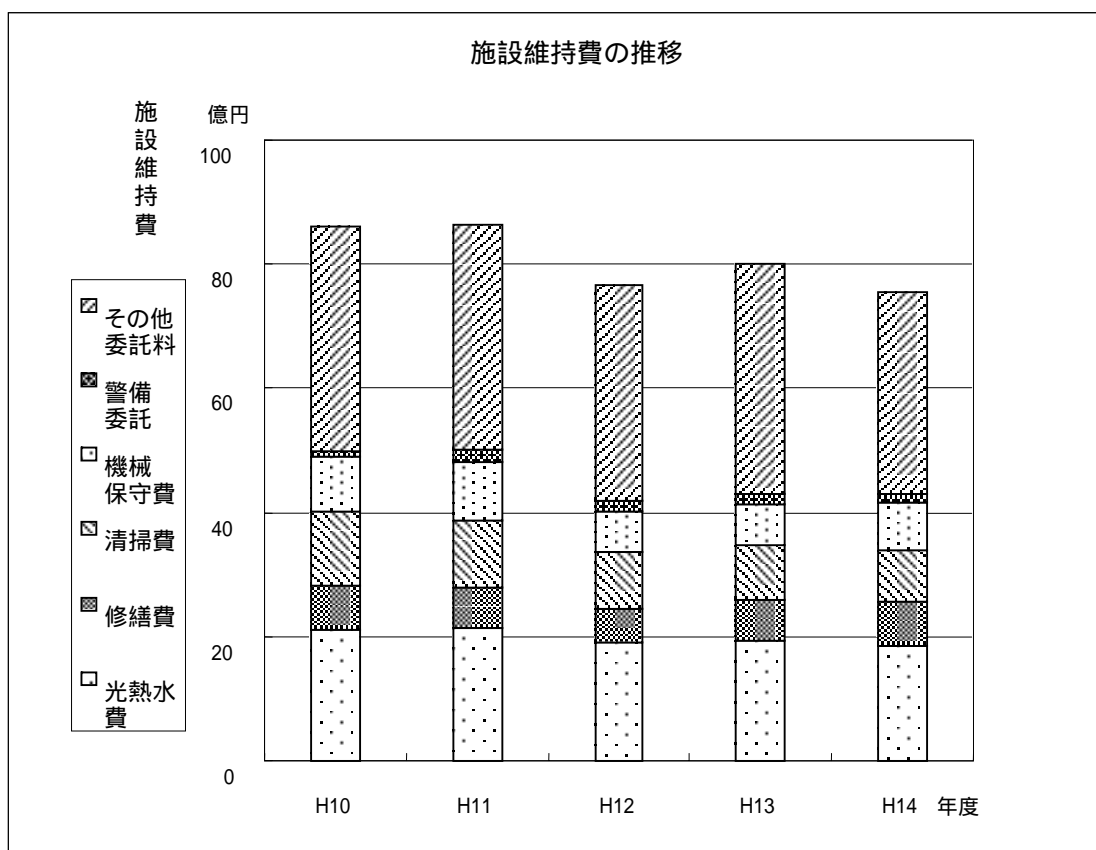
2

一施設あたりの人件費を加えた年間の施設管理経費は、保育園が約1億9千万円、小学校が約9千万円、中学校が約8千万円、児童館が約6千万円となっています。

### 用語の定義

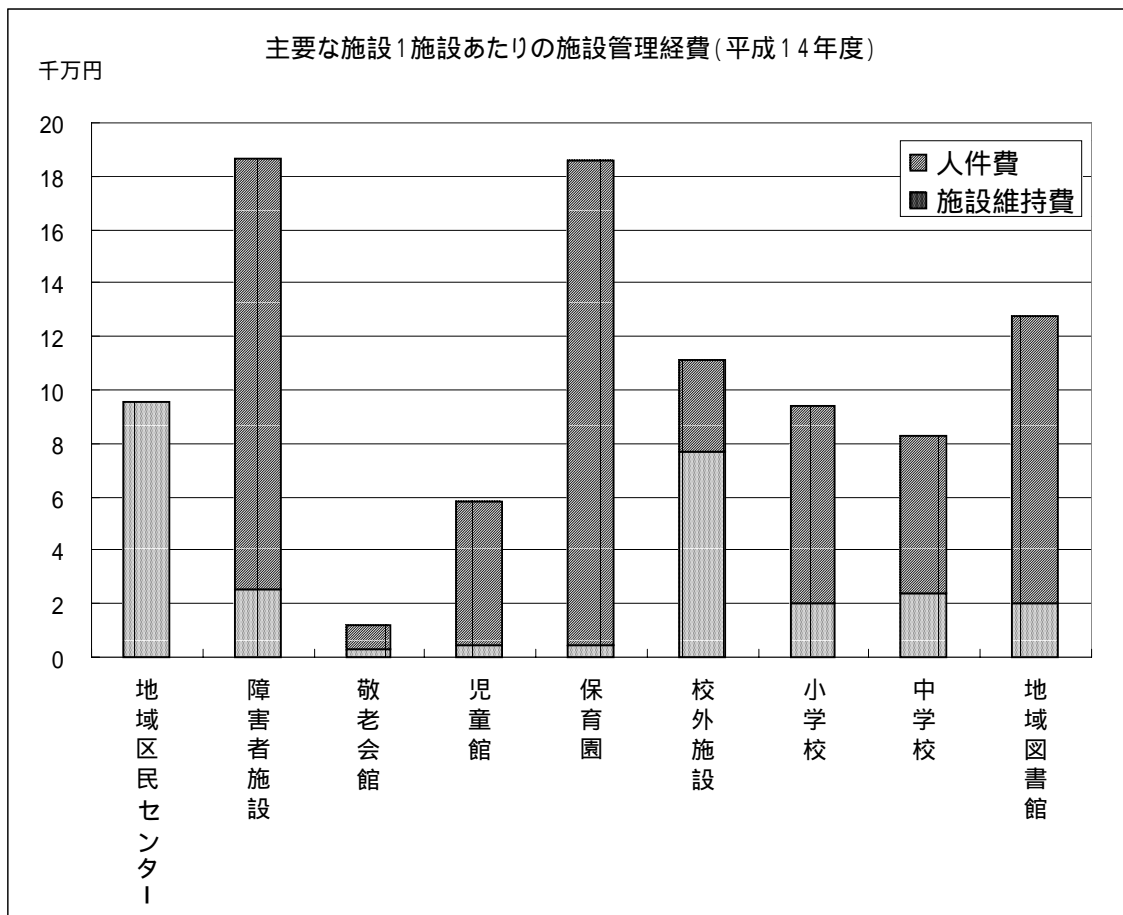
「施設維持費」と「人件費」を加えたものを「施設管理経費」とします。

### 施設維持費の推移



- 光熱水費は、平成13年10月にISO14001の認証を取得し、取組を進めたことにより減少傾向にあります。
- 清掃費や機械保守費などの委託費は、標準仕様書の作成等により削減に努めました。
- その他委託料は、入札制度の改正を行なったことにより減少傾向にあります。

## 主な施設の施設管理経費



### グラフ注

\*1: 施設維持費は、光熱水費、修繕費、清掃費、機械保守費、警備委託費及びその他委託料とした。

\*2: 人件費は、その施設に従事している区の職員の平均賃金で算出した。



あんさんぶる荻窪のビオトープ



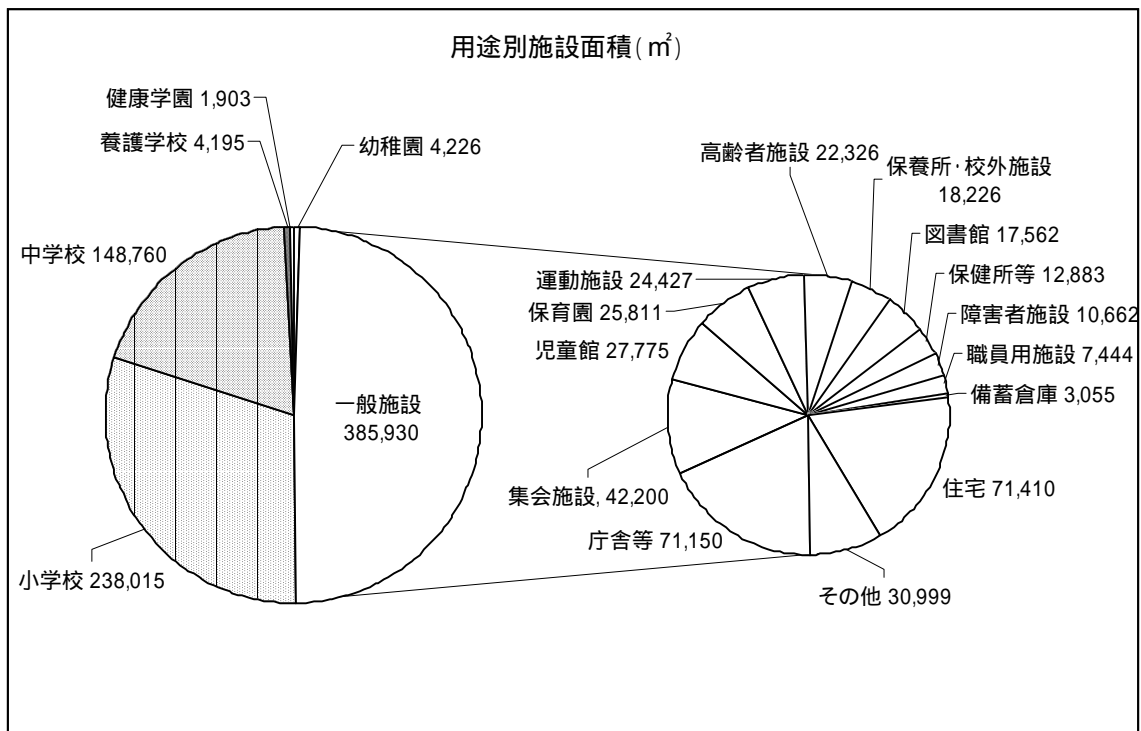
中央図書館のトイレを、身障者などの方も利用できるように改修

### 3 . 施設の改築・改修経費

- 1 平成22年ごろから、建築後50年の耐用年数を迎える施設が増えています。
- 2 小中学校の耐震改修工事は、改築対象になったもの以外は平成17年度に完了する予定です。
- 3 小中学校の改築経費を想定すると、平成22年に約90億円、平成25年からは毎年約80～130億円かかります。
- 4 学校を含めた全施設の改修経費は、毎年30億円前後かかります。

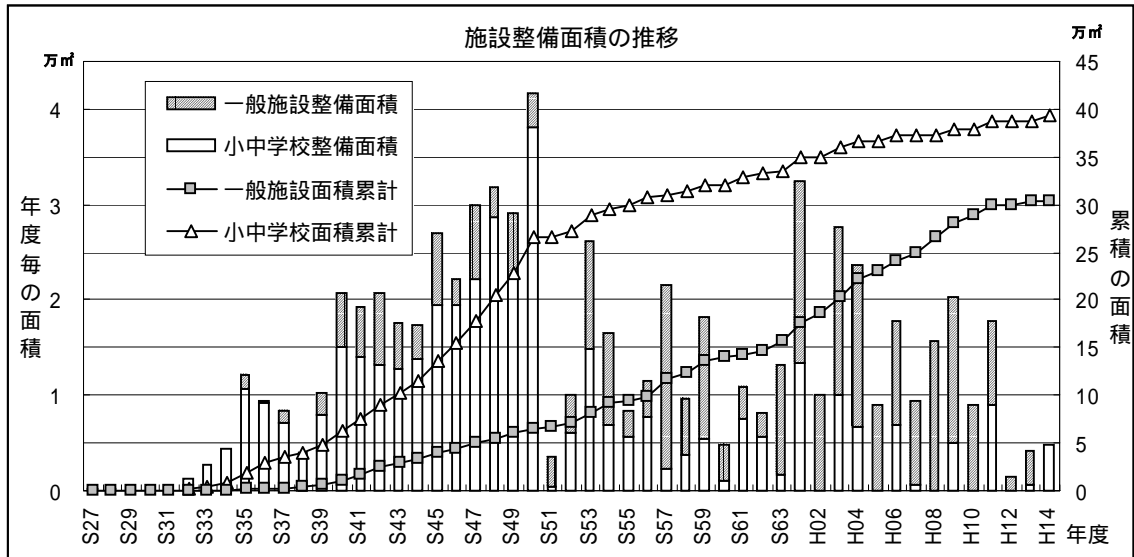
#### 用途別施設面積

区が保有する施設のうち、約半分が一般施設、残りの半分が学校施設です。

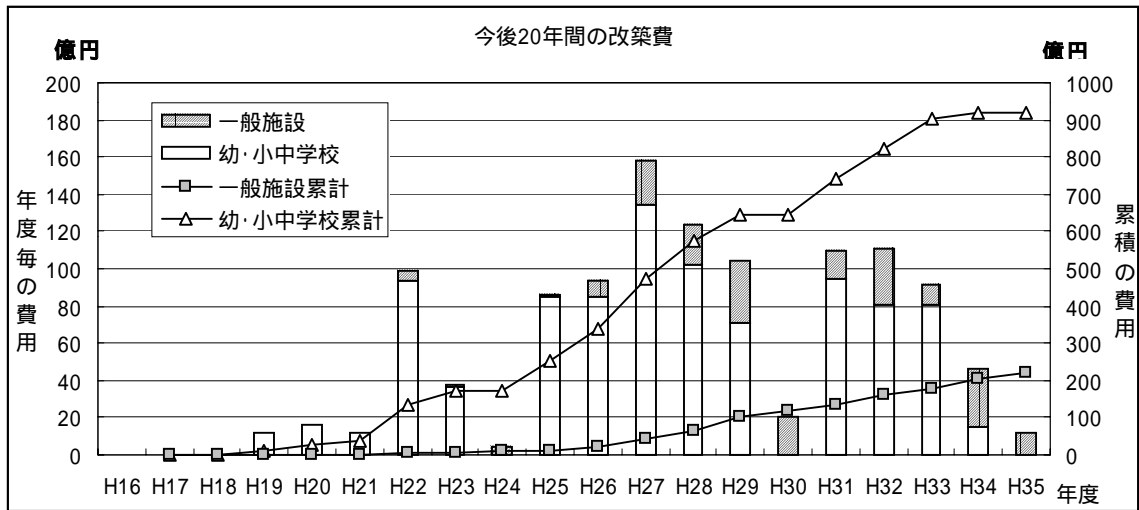


西宮中学校耐震補強（窓内にあるW型のものが耐震補強鉄骨ブレース 筋交い）

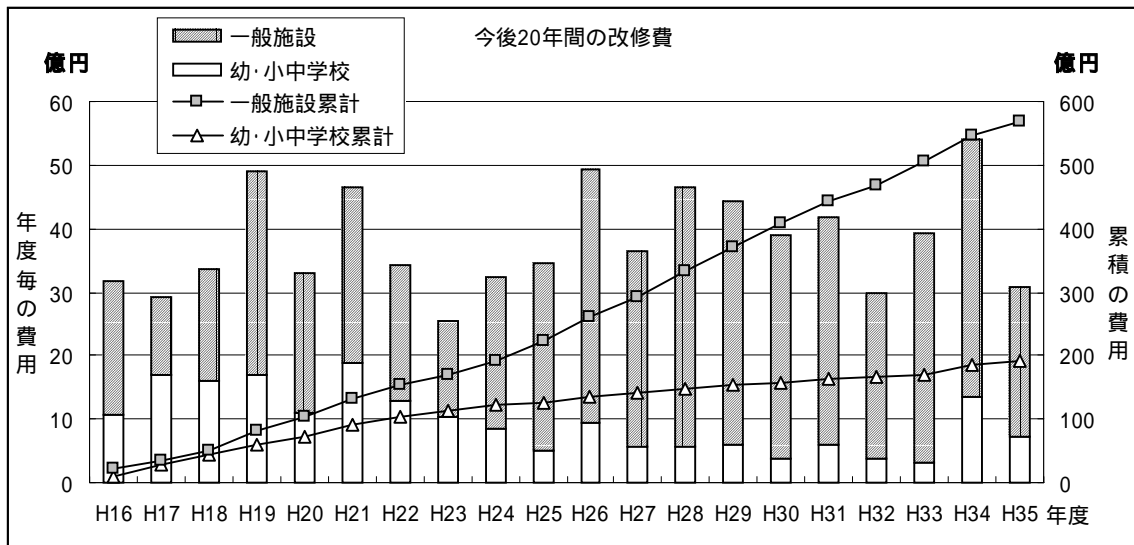
## 年次別整備状況



## 今後の改築費の想定

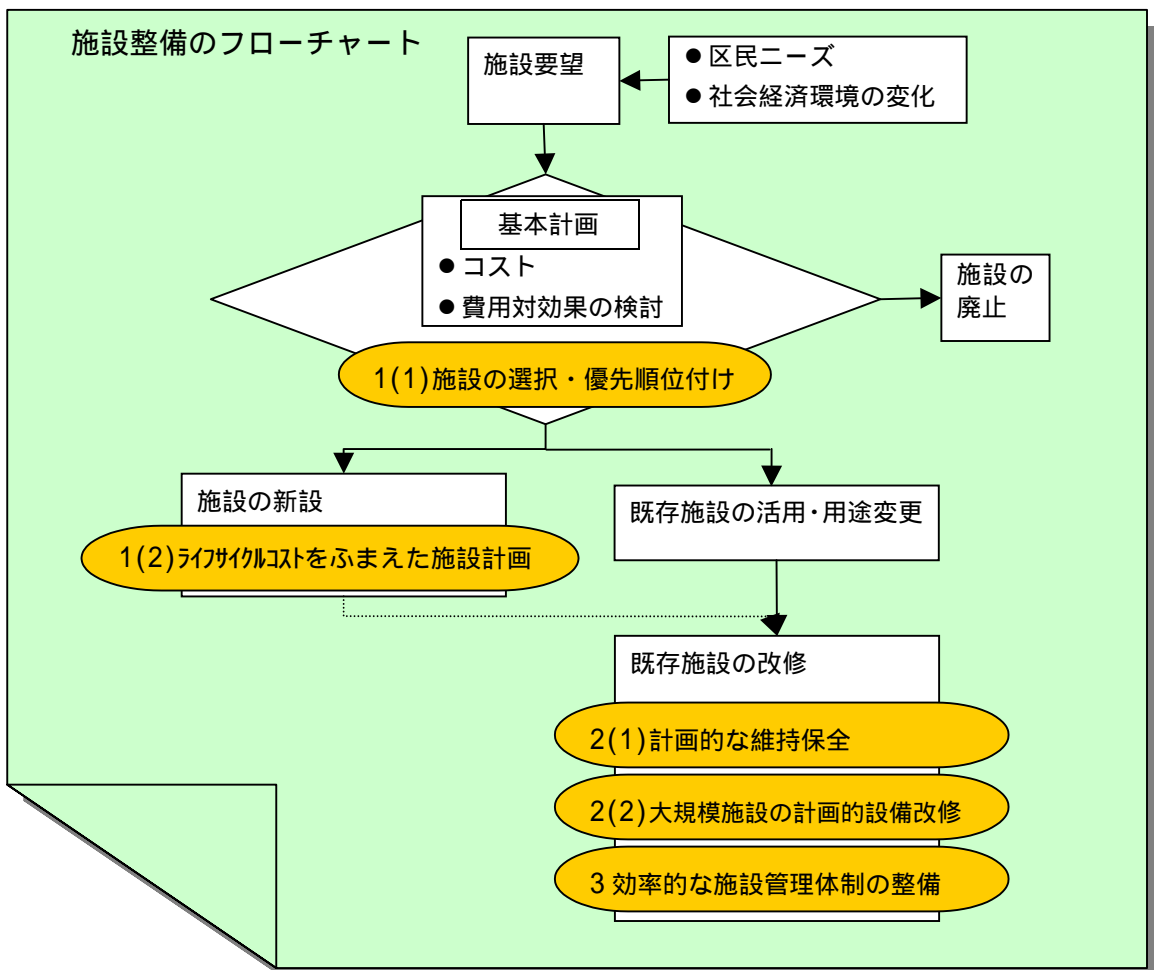


## 今後の改修費の想定



## 4 . 今後の施設整備のありかた

- 1 施設の建設は、統廃合や再配置を含めて適切な選択・優先順位付けを行なう必要があります。
- 2 今ある施設は、計画的に維持保全し、少しでも長く活用していく必要があります。
- 3 施設の維持管理は、民間の活力やノウハウを活用した効率的な方法を検討・実施していく必要があります。



### 施設白書 2004 概要版

発行日：平成 16 年 3 月 初版



政策経営部 企画課

〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1

TEL03-3312-2111(大代表)

登録印刷物番号

15 - 0206

この印刷物は、再生紙を使用しています。